

令和7年度第8回序議（臨時）議事録

概要

1. 開催日時

令和7年10月31日（金） 午前9時50分～午前10時05分

2. 開催場所

市役所 5階 市長公室

3. 出席者

市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、消防長、教育総務部長、生涯学習部長、企画部次長

（幹事）

企画政策課長、秘書課長

（説明補助員）

障がい事業課長、こども発達センター所長

4. 議題等

1) (仮称) 美浜北こども発達ステーション整備事業（案）について（議題）

5. 議事の概要

1) (仮称) 美浜北こども発達ステーション整備事業（案）について（議題）

- ・ (仮称) 美浜北こども発達ステーション整備事業（案）について説明があった。

6. 会議経過

1) (仮称) 美浜北こども発達ステーション整備事業（案）について（議題）

教育総務部長より、美浜北認定こども園の現状及び教育・保育に関しての方針、活用にあたっての前提条件等について説明があった。

また、福祉部長より前提条件を踏まえた新たな施設の必要性及び活用イメージ、担う

べき機能・役割、既存のこども発達センターとの連携等について説明があった。

《質問・意見》

市 長： 予算措置はどのように考えているのか。

福祉部長： 令和7年第4回定例会に補正予算案を提出していく。

木村副市長： 発達支援を必要とする児童の受入体制の拡充が喫緊の課題となっており、
しっかりと進めていくこと。

野崎副市長： 教育総務部、健康こども部及び福祉部で緊密に連携を図っていくこと。

都市整備部長： 施設整備にあたっては、周辺の交通環境に十分配慮する必要がある。

都市政策部長： 施設整備に向けては、建築指導課と十分に連携しながら進めていく。

市 長： 児童数の減少などから、美浜北認定こども園の再開は難しいとの判断に至
った。幼稚園・認定こども園の需要が変化してきており、引き続き、幼児
教育・保育のあり方について検討していく必要がある。